

為替変動の影響に関する調査

(令和6年8月調査)

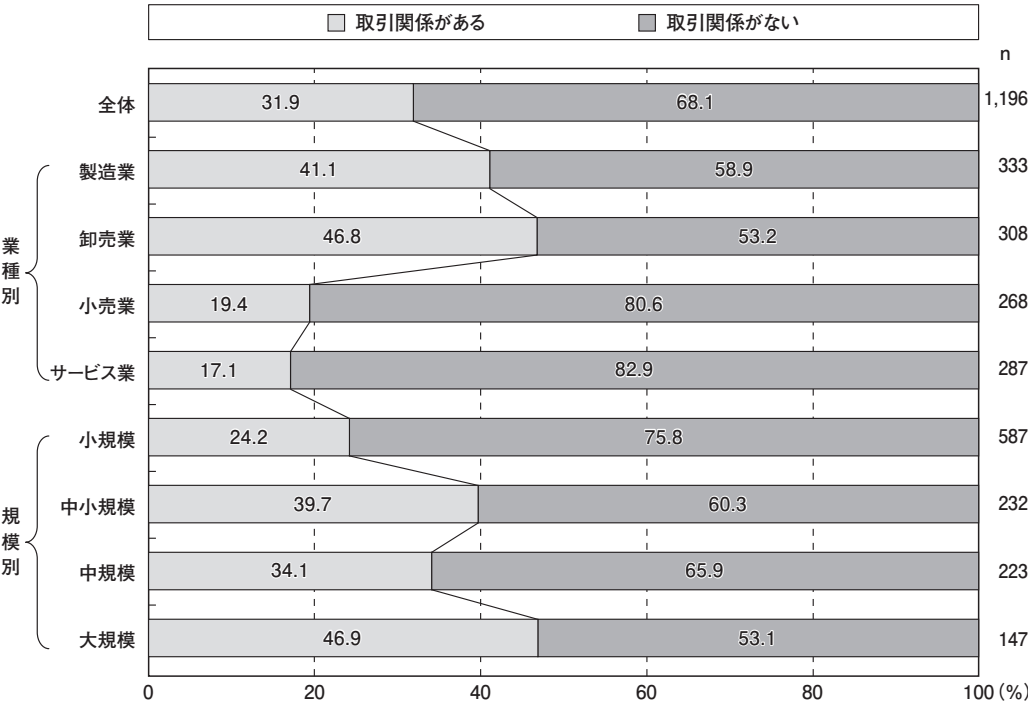
1. 海外との取引関係の有無

海外と何らかの取引関係があるかについては、「取引関係がある」と回答した企業が31.9%となった。約7割の企業は、海外との「取引関係がない」と回答した。

業種別にみると、「取引関係がある」と回答した企業は、卸売業が46.8%と高く、次いで製造業が41.1%となった。小売業とサービス業はともに10%台にとどまった。

規模別にみると、他の規模に比べて小規模は「取引関係がない」の75.8%、大規模は「取引関係がある」の46.9%が高い。

図表1 海外との取引関係の有無



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。

2. 海外との取引関係の内容

海外との取引関係があると回答した企業の取引内容（複数回答）は、「輸入」が63.9%と最も高く、「輸出（商社経由を含む）」（以下「輸出」という。）が32.2%、「顧客が輸出」が21.4%の順で続いた。「業務提携」や「現地拠点」の割合は1割を下回った。

業種別にみると、全ての業種で「輸入」が第1位となり、特に卸売業と小売業はそれぞれ76.3%、83.0%と7割以上を占めた。他の業種に比べて製造業は「輸出」が44.1%、「顧客が輸出」が34.6%と高い。

規模別にみると、他の規模に比べて大規模は「輸出」が47.8%、「現地拠点」が11.6%と高い。また、全ての規模で「輸入」、「輸出」、「顧客が輸出」が上位を占めた。

図表2 海外との取引関係の内容

		順位						n
区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	
業種別	全体	輸入 63.9	輸出 32.2	顧客が輸出 21.4	業務提携 5.8	その他 5.6	現地拠点 5.3	360
	製造業	輸入 54.3	輸出 44.1	顧客が輸出 34.6	業務提携 7.1	現地拠点 5.5	その他 3.1	127
	卸売業	輸入 76.3	輸出 30.9	顧客が輸出 15.1	現地拠点 5.0	業務提携 2.9	その他 0.7	139
	小売業	輸入 83.0	輸出 10.6	顧客が輸出 8.5	その他 4.3	現地拠点 2.1	業務提携	47
	サービス業	輸入 34.0	その他 27.7	輸出 25.5	顧客が輸出 17.0	業務提携 14.9	現地拠点 8.5	47
規模別	小規模	輸入 62.0	輸出 20.9	顧客が輸出 18.6	その他 7.8	現地拠点 3.1	業務提携 1.6	129
	中小規模	輸入 61.6	輸出 30.2	顧客が輸出 23.3	業務提携 9.3	現地拠点 3.5	その他 2.3	86
	中規模	輸入 68.9	輸出 40.5	顧客が輸出 21.6	業務提携 10.8	現地拠点 5.4	その他	74
	大規模	輸入 63.8	輸出 47.8	顧客が輸出 24.6	現地拠点 11.6	その他 5.8	業務提携 4.3	69

注) 「輸出」は商社経由を含む。海外との取引関係の有無（図表1）で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

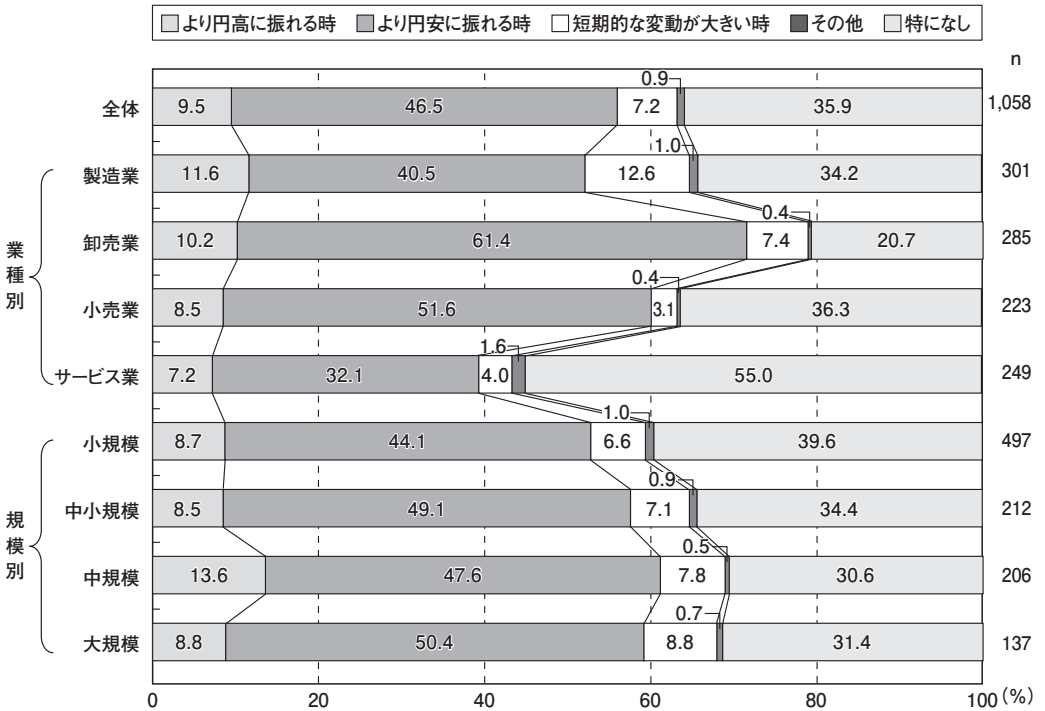
3. 為替変動による収益悪化の影響

為替変動により最も収益が悪化するの、「より円安に振れる時」（以下「円安」という。）が46.5%と最も高く、「より円高に振れる時」（以下「円高」という。）が9.5%、「短期的な変動が大きい時」が7.2%の順で続いた。なお、「特になし」が35.9%と3割を占めた。

業種別にみると、全ての業種で「円安」が「円高」を大きく上回った。卸売業は「円安」が61.4%と6割を占めた。

規模別にみると、他の規模に比べて大規模は「円安」が50.4%、「短期的な変動が大きい時」が8.8%と高い。

図表3 為替変動による収益悪化の影響



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。

4. 為替変動の影響を受ける通貨

海外との取引関係があると回答した企業の為替変動の影響を受ける通貨（複数回答）は、「米ドル」が76.1%と最も高く、「ユーロ」が25.3%、「中国元」が14.8%の順で続いた。

業種別にみると、全ての業種で「米ドル」が第1位、次いで「ユーロ」が第2位となり、製造業、卸売業、小売業は「中国元」が第3位で続いた。

規模別にみると、全ての規模で「米ドル」が最も高く第1位となった。規模が大きくなるほど「中国元」が高くなり、大規模は23.2%を占めた。

図表4 為替変動の影響を受ける通貨

		(%)						
区分	順位	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	n
		米ドル 76.1	ユーロ 25.3	中国元 14.8	特になし 11.6	その他通貨 7.0	韓国ウォン 4.8	372
業種別	製造業	米ドル 78.6	ユーロ 18.3	中国元 16.8	特になし 13.7	その他通貨 7.6	韓国ウォン 6.1	131
	卸売業	米ドル 79.7	ユーロ 25.9	中国元 10.5	特になし 8.4	その他通貨 4.9	韓国ウォン 4.2	143
	小売業	米ドル 70.0	ユーロ 42.0	中国元 22.0	その他通貨 12.0	韓国ウォン 4.0	特になし	50
	サービス業	米ドル 64.6	ユーロ 25.0	特になし 22.9	中国元 14.6	その他通貨 6.3	韓国ウォン 4.2	48
	小規模	米ドル 77.0	ユーロ 23.7	特になし 11.9	中国元 9.6	その他通貨 5.2	韓国ウォン 3.7	135
規模別	中小規模	米ドル 75.6	ユーロ 26.7	中国元 13.3	特になし 11.1	その他通貨 10.0	韓国ウォン 6.7	90
	中規模	米ドル 80.0	ユーロ 29.3	中国元 18.7	韓国ウォン	その他通貨 5.3	特になし	75
	大規模	米ドル 72.5	ユーロ 23.2	中国元	特になし 15.9	その他通貨 8.7	韓国ウォン 4.3	69

注) 海外との取引関係の有無（図表1）で「取引関係がある」とした企業のうち無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。複数回答。

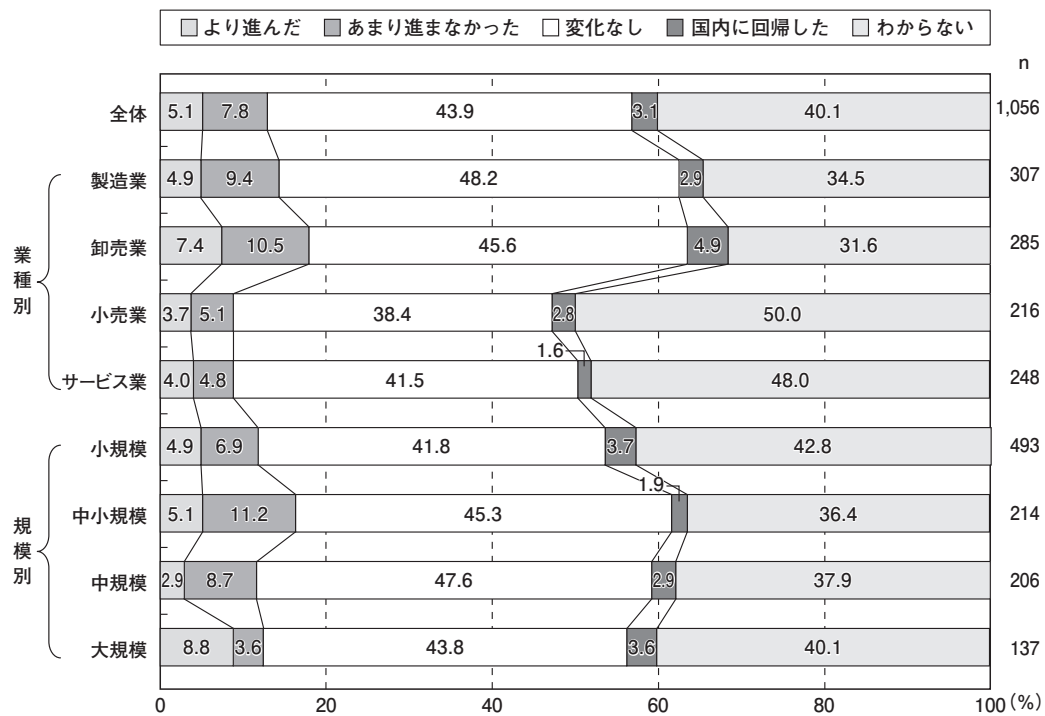
5. 取引先の海外展開・生産移転の状況

1 年前と比較した取引先（顧客や仕入先）の海外展開や生産移転の状況は、「より進んだ」が 5.1%、「あまり進まなかった」が 7.8%、「変化なし」が 43.9%、「国内に回帰した」が 3.1%となった。

業種別にみると、製造業は「変化なし」が 48.2%と最も高い。卸売業は「わからない」が 31.6%となり、取引先の海外展開・生産移転の状況を把握している企業の割合が高い。

規模別にみると、他の規模に比べて小規模は「国内に回帰した」が 3.7%、「わからない」が 42.8%と高い。

図表5 取引先の海外展開・生産移転の状況



注) 無回答を除き集計。規模別は規模不明を除く。四捨五入のため、合計が100%にならない場合がある。